

# 令和 8 年 度

## 伊那市当初予算のポイント

伊那市ブランドスローガン  
『森 と い き る 伊 那 市』

※令和 8 年度伊那市当初予算は、今年 4 月に伊那市長選挙が予定されているため、継続的な事業などを中心とした骨格予算の位置づけです。政策的な事業の予算は、市議会 6 月定例会に提出する補正予算に計上される予定です。

(目次)

|   |                                |    |                                       |
|---|--------------------------------|----|---------------------------------------|
| 1 | 令和 8 年度 当初予算における特徴的な事業         | 2  | 別紙 1                                  |
|   |                                |    | 「国の令和 7 年度補正予算を活用し、令和 8 年度に実施する事業一覧表」 |
|   |                                |    | 21                                    |
| 2 | 第 2 次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業 |    | 別紙 2                                  |
|   |                                |    | 「令和 8 年度 ふるさと応援基金充当事業一覧表」             |
|   |                                |    | 23                                    |
| 1 | 地域の未来を協創する協働のまちづくり             | 4  | 別紙 3                                  |
| 2 | 自然と調和した環境にやさしいまちづくり            | 5  | 「令和 8 年度 地域未来交付金（旧新しい地方経済・生活環境創生交付金）  |
| 3 | 子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり    | 7  | 活用事業一覧表」（再掲）                          |
| 4 | 地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり     | 9  | 26                                    |
| 5 | 歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり     | 12 | 別紙 4                                  |
| 6 | 生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり       | 16 | 「令和 8 年度 新規地域おこし協力隊事業一覧表」             |
|   |                                |    | 27                                    |
| 3 | 重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策事業         | 19 | 別紙 5                                  |
|   |                                |    | 「令和 8 年度 新規集落支援員事業一覧表」                |
|   |                                |    | 28                                    |
|   |                                |    | 別紙 6                                  |
|   |                                |    | 「令和 8 年度から開始するリース事業一覧表」               |
|   |                                |    | 30                                    |

【凡例】 ☆：新規、◎：充実、○：継続

・担当課名の次に「主要事業の概要」該当ページと、事業コードを記載しています。

## 1 令和8年度 当初予算における特徴的な事業

※各項目とも、担当課名、「主要事業の概要」の該当ページ、事業コードを掲載しています。

※一部に「主要事業の概要」と表記が異なる場合があります。(新規:充実:継続の区分や、金額が内数になっている場合など)

### ◎水道基本料金無償化事業 357,000 千円 【水道業務課:P72,1771 事業】

物価高騰の影響を受ける市民及び事業者を対象に、広範囲の方の負担を軽減するため、令和7年度2月検針3月請求分から通算して1年間水道の基本料金を無償化する。令和8年度では11か月分の基本料金相当額を一般会計から水道事業会計に繰出しする(一部は補助金で執行)。なお、国の重点支援地方交付金を財源として活用する。

### ◎令和8年度小学校給食無償化及び中学校給食食材費補助 250,543 千円 【教育環境整備課:P138,5571 事業】

小学校給食では、学校給食費の抜本的な負担軽減による補助金(月5,200円/人)との差額分について、重点支援地方交付金を活用し、令和8年度は市が負担する。いわゆる無償化となるが、令和9年度以降の負担のあり方は今後検討していく。

また、中学校給食については物価高騰により給食食材等が値上がりしている状況が続いていることから、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を引き続き補助する。

#### 《小学校》

- ・国基準分 182,353 千円 (国・県による補助10/10)
- ・差額分 40,750 千円 (市負担)  
うち物価高騰分 26,651 千円 (重点支援地方交付金)

#### 《中学校》

- ・物価高騰分 27,440 千円 (重点支援地方交付金)

○いな住まいる補助金の継続 200,000 千円 【地域創造課:P17,235 事業】

引き続き、若年世代の定住を促進するため、市内での住宅新築等に対して、最大 150 万円を補助するとともに、宅地開発事業者に対して、分譲区画数に応じて補助する。なお、令和 5 年度からの 3 年間に引き続き、令和 8 年度から 10 年度までの事業年度を予定している。

☆春の高校伊那駅伝男子第 50 回大会記念事業 8,000 千円 【スポーツ課:P135,5504 事業】

令和 9 年 3 月開催予定の大会で男子第 50 回の記念大会となることから、記念誌の作成やイベントなどの記念事業を実施する。

◎ツキノワグマ緩衝帯整備 3,000 千円 【50 年の森林推進課:P89,2310 事業】

ツキノワグマと人との棲み分けを進めるため、緩衝帯整備を行う。

◎伊澤修二記念音楽祭 藝大連携 40 周年記念大会の開催 8,400 千円 【生涯学習課:P126,5403 事業】

東京藝術大学との連携 40 周年を記念し、市内の中学校及び高校からの出演を募り、規模を拡大して開催する。

☆伊那市誕生 20 周年記念式典 2,807 千円 【総務課:P8,133 事業】

3 市町村合併で誕生した伊那市の誕生 20 周年を記念し、市政功労者の表彰等の式典を開催する。

☆新宿区との友好提携 20 周年記念式典 1,084 千円 【総務課:P14,135 事業】

新宿区との友好提携 20 周年にあたり、伊那市で記念式典を開催する。(10 周年記念式典は新宿区で開催)

## 2 第2次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業

別冊「令和8年度主要事業の概要」に掲載した事業のうち、新規事業（☆）や充実事業（◎）のほか、継続事業（○）もまとめてあります。掲載に当たっては、項目ごとに、原則として予算額の大きい事業から順に記載してありますが、関連のある事業は一部並べて表示しています。一つの事業が複数の項目に該当する場合もありますが、関連の強い1つの項目に掲載してあります。なお、1の特徴的な事業との重複掲載は、再掲と記載してあります。

※一部に「主要事業の概要」と表記が異なる場合があります。（新規：充実：継続の区分や、金額が内数になっている場合など）

### 1 地域の未来を協創する協働のまちづくり

#### 地域活力の創造

○協働のまちづくり交付金 15,000 千円 【地域創造課:P16, 225 事業】

地域住民の主体的な地域づくり活動に対し、「協働のまちづくり交付金」を交付する。

☆伊那市誕生 20 周年記念式典（再掲） 2,807 千円 【総務課:P 8, 133 事業】

3 市町村合併で誕生した伊那市の 20 周年を記念し、市政功労者の表彰等の式典を開催する。

#### 市民の視点に立った行財政運営

○市長・市議会議員選挙、県知事選挙等の執行 187,462 千円 【選挙管理委員会事務局:P30～32, 607～610・660 事業】

市長・市議会議員選挙を令和8年4月19日投開票にて執行するほか、県知事選挙、6財産区の議会議員選挙の執行と、県議会議員選挙の準備を予定している。

○本庁舎空調設備改修工事 63,800 千円 【総務課:P12, 251 事業】

建設以来 30 年が経過した本庁舎の空調設備を更新し、適正な労働環境維持と業務の効率化を促進する。令和7年度からの2か年事業。

◎議会ICT化の推進 726 千円 【議会事務局:P5, 101 事業】

議員が活用するタブレット端末にて使用しているクラウドサービスの容量を追加し、議員活動の更なる充実とペーパーレス化を推進する。

## 2 自然と調和した環境にやさしいまちづくり

### 豊かな自然との共生

○松くい虫対策 41,186 千円 【50年の森林推進課:P88, 2306 事業】

松くい虫等による被害の拡大防止を図るため、松等枯損木の伐倒駆除（破碎・くん蒸）等を行う。

○市有林主伐・再造林事業 26,616 千円 【50年の森林推進課:P90, 2331 事業】

主伐・再造林による市有林の整備を行い、保全管理に努める。令和6年度から令和10年度までの5か年事業として計画している。

○森林（もり）の里親制度による森林整備の推進 10,000 千円 【50年の森林推進課:P89, 2311 事業】

企業版ふるさと納税等の活用により、森林整備を推進し、CO<sub>2</sub>の削減を図る。

◎ツキノワグマ緩衝帯整備（再掲） 3,000 千円 【50年の森林推進課:P89, 2310 事業】

ツキノワグマと人との棲み分けを進めるため、緩衝帯整備を行う。

◎外来植物対策の実施 113 千円 【生活環境課:P68, 1707 事業】

ブッドレアやニワウルシなど、繁殖する外来植物の駆除について広報するほか、種子などを運搬しないよう林道バス乗り場にマットを設置する。

## 環境にやさしい循環型社会の実現

○伊那から減らそうCO<sub>2</sub>!!促進事業(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業) 212,950 千円

【内訳】

・再エネ設備補助(屋根置き太陽光発電、ペレットストーブ、ペレットボイラー等) 212,950 千円 【生活環境課:P68,1710 事業】

○本庁舎ソーラーカーポート設置工事 79,401 千円 【総務課:P12,251 事業】

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、本庁舎にEV車の充電設備を備えたソーラーカーポートを設置し、更なる二酸化炭素排出量の削減を図る。

○小学校のペレットストーブ更新 20,800 千円 【教育環境整備課:P118,5102 事業】

小学校に配置されている14台のペレットストーブを更新する。

◎保育園・学校等の照明LED化 15,375 千円

【教育環境整備課:P55,1332 事業、P56,1373 事業、P118,5102 事業、P121,5202 事業】

保育園、学校等の照明LED化を順次実施していく。大規模な改修工事が不要な伊那東小及び東春近小の新校舎はリースではなく、工事に対応するよう設計を進める。

○公用車として電気自動車(EV車)を2台配備 7,539 千円 【総務課:P13,261 事業】

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、公用車として環境にやさしい軽EV車と、災害時等にEV車からの電気供給を可能とする外部給電器を各2台購入する。

☆発火性危険物の収集運搬 1,304 千円 【生活環境課:P76,1811 事業】

令和8年度からリチウムイオン使用12製品を、資源物回収に合わせて分別収集する。(上伊那郡内統一の対応)

### 3 子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり

#### 安心して子育てができるきめ細かな支援

- ☆妊婦へのRSウイルスワクチン定期接種化 173,217千円のうち 【健康推進課:P63, 1622 事業】  
妊婦へのRSウイルス（急性の呼吸器感染症）ワクチン接種を定期接種として実施する。
  
- ☆私立保育園建設補助 50,214千円 【こども政策課:P57, 1311 事業】  
伊那保育園の建て替え工事に対し、国とともに補助を行う。（令和8～9年度事業）
  
- 生活困窮者支援の継続 5,643千円 【福祉相談課:P59, 1401 事業、こども政策課:P52, 1306 事業、子育てサポート課:P116, 5226 事業】  
物価高騰に苦しむ生活困窮世帯等に対して、食料等を支援するとともに、企業や地域と連携してこども食堂等を運営する。
  
- ◎児童発達支援センター小鳩園へのICTシステムの導入 3,358千円 【教育環境整備課:P56, 1373 事業】  
児童発達支援センター小鳩園に、市内保育園と同様の保育園業務支援システムを導入し、利用者家庭との連携、保護者の負担軽減を図る。
  
- こどもの進学支援事業 2,900千円 【子育てサポート課:P54, 1361 事業】  
児童扶養手当受給世帯等の中学3年生、高校3年生の進学に向けた模試費用、大学等受験料を補助する。
  
- 高校進学等準備支援金 2,750千円 【子育てサポート課:P54, 1361 事業】  
児童扶養手当受給世帯の負担軽減を目的に、児童扶養手当の対象となっている中学3年生1人当たり5万円を支給する。
  
- ☆こどもまんなか講演会の開催 500千円 【こども政策課:P52, 1306 事業】  
「こどもの権利に関する条例（仮）」の検討を進めるため、講演会やトークセッションを開催し、こどもや有識者の意見を聴取するとともに機運の醸成を図る。

◎こどものアピアランスケア助成事業 400 千円 【健康推進課:P66, 1666 事業】

がん患者向けに取り組んでいるアピアランスケア（補正具）助成について、こども（小学校1年生から18歳まで）を対象として、がん以外の疾患にも使えるよう事業を拡充する。

☆全国母子寡婦福祉研修大会への支援 300 千円 【子育てサポート課:P54, 1361 事業】

11月に長野県伊那文化会館を会場として予定されている全国母子寡婦福祉研修大会の開催を支援する。

☆こども誰でも通園制度の開始 人件費対応 【こども政策課:P58, 1341 事業】

令和8年度から始まるこども誰でも通園制度を、伊那北保育園において実施する。

## 健やかで思いやりのある地域共生社会の実現

◎ぐるっとタクシーの充実 地域公共交通協議会負担金（275,521千円）の内数 【企画政策課:P15, 216 事業】

利用の多い午前の時間帯のタクシーを1台増車し、5地区での運行を充実させる。

○新産業技術を活用した地域課題の解決 37,664 千円 【企画政策課:P18, 237 事業】

新産業技術を活用し、先駆的な取組により地域課題の解決を図る。

- ・モバイルクリニック事業（22,205千円）
- ・支え合い買物サービス（10,393千円）
- ・行政型Ma a S（モバイル公民館）の運用（5,066千円）

☆医療費助成オンライン資格確認システム導入 14,395 千円 【健康推進課:P50, 1201 事業】

紙の受給者証に代わり、マイナンバーカードで医療費助成の資格が確認できるように、上伊那広域でシステムの改修に取り組む。

◎がん検診、若年者健診の自己負担額見直し 99,053 千円のうち 【健康推進課:P64, 1624 事業】

受診率向上のため、自己負担額を引き下げる。

◎胃がん検診（内視鏡）の対象者拡大 10,120 千円 【健康推進課:P64,1624 事業】

内視鏡を用いた胃がん検診の対象となる年齢の上限を 73 歳から 75 歳に引き上げる。

○長藤診療所の改修 5,000 千円 【健康推進課:P155,8203 事業（国民健康保険直営診療所特別会計）】

長藤診療所の照明 LED 化工事と外壁塗装の修繕を行う。

◎上伊那成年後見センター委託事業の充実 4,465 千円 【福祉相談課:P49,1135 事業】

後見受任件数が増加しており、上伊那全体で職員 1 人を増員して対応する。

## 4 地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり

### 活かに満ちた産業の振興

◎六道原工業団地第 2 期拡張事業 152,647 千円 【産業立地推進課:P176,8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

市内への企業誘致を進めるため、六道原工業団地第 2 期拡張事業第 1 整備エリアの測量設計許認可業務と用地取得等を行う。

○東原工業団地関連工事 15,708 千円 【産業立地推進課:P176,8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

東原工業団地の関連工事として県道舗装の本復旧工事や発生土仮置場整備工事を行う。

☆市指定無形民俗文化財「ざざ虫漁」及び有機農業の振興 包括公募型補助金 32,400 千円のうち 【農政課:P79,2131 事業】

令和 7 年 10 月 30 日に市指定無形民俗文化財となったざざ虫漁の振興を図るため、漁に必要な「四手網許可証」を取得するための四手網行使料の 1/2 を補助する。また包括公募型補助金のメニューのうち農業機械等導入事業補助金について、有機農業に取り組む農業者が支援を受けやすい環境を整える。

○有機農業普及拡大のための取組を推進 8,754 千円 【農政課:P80,2141 事業】

学校給食に用いる有機米等の価格差を補填するほか、土づくり講習会、有機稲作講習会等を通じて有機農業を推進する。給食用の有機米は約 6.5 トンから 7.5 トンまで増量を図る。また、水田における除草作業の省力化を図るため、貸出用の自動抑草ロボット 3 台を導入する。

☆高遠町農産加工施設のフードミキサー更新 1,881 千円 【農政課:P79, 2131 事業】  
施設の指定管理を受ける高遠町農産加工組合が味噌の仕込み等に約 40 年間使用してきたフードミキサー（攪拌機）を更新する。

◎アルラへのワークブース導入 357 千円 【商工振興課:P95, 2417 事業】  
産業と若者が息づく拠点施設（アルラ）のシェアデスクの利用増を図るため、リモート会議等に対応するワークブース 1 基を整備する。

◎事業承継セミナーの開催 77 千円 【商工振興課:P93, 2411 事業】  
廃業による市内商工業の衰退を防ぐために、伊那商工会議所・伊那市商工会・市の合同で事業承継セミナーを開催する。

## 生活の基盤となるしごとの創出

◎高校卒業後の地元就職促進 77 千円 【商工振興課:P77, 2012 事業】  
高校卒業後、すぐに地元就職するメリットについて保護者説明会を開催することで高卒就職を促進し、労働力の確保を図る。

## おもてなしの心による賑わいの創出と魅力発信

○高遠さくらホテル改修工事 34,975 千円 【観光課:P96, 2432 事業】  
利用者の満足度向上と施設の長寿命化を図るため、高遠さくらホテルの電気系統改修、空調設備の更新等を行う。

○市営駐車場の機器等更新 6,679 千円 【都市整備課:P174, 8301 事業（市営駐車場事業特別会計）】  
通り町駐車場の自動発券機、山寺駐車場の監視カメラシステムほかを更新する。

☆地域おこし協力隊と進める中央アルプス登山環境の整備 5,500 千円 【観光課:P99, 2443 事業】  
地域おこし協力隊を活用して、中央アルプスの登山道整備や避難小屋の管理等を行う。

☆地域おこし協力隊によるアウトドアアクティビティプロジェクト 5,500 千円 【観光課:P99, 2443 事業】  
地域おこし協力隊を活用して、運営事業者へのアドバイスをを行うなど、横山バイクパークをはじめとしたアウトドアアクティビティを推進する。

## 交流と連携による地域の活性化

### ○いな住まいる補助金の継続（再掲） 200,000 千円 【地域創造課:P17, 235 事業】

引き続き、若年世代の定住を促進するため、市内での住宅新築等に対して、最大 150 万円を補助するとともに、宅地開発事業者に対して、分譲区画数に応じて補助する。なお、令和 5 年度からの 3 年間に引き続き、令和 8 年度から 10 年度までの事業年度を予定している。

### ◎移住相談等の支援強化 10,000 千円 【地域創造課:P17, 235 事業】

移住・定住に関わる集落支援員を増員して 2 名体制とし、相談等の支援体制を強化する。

### ◎関係人口の創出と移住促進体制の強化 5,000 千円 【地域創造課:P17, 235 事業】

ふるさとワーキングホリデー事業が好調等の理由により、担っていた地域おこし協力隊を集落支援員とすることで、活動時間を確保し、より多くの関係人口創出と移住促進体制の強化を目指す。

### ◎新宿区との友好事業の充実 6,896 千円 【農政課:P81, 2146 事業】

新宿区の学校給食食材について、伊那市からの調達量を増加させたいという意向を受け、米などの一部食材提供や卒業式の花束贈呈、花育、新宿の森ツアー参加者への収穫体験の機会提供など、農業を通じた友好事業を展開する。

### ☆新宿区との友好提携 20 周年記念式典（再掲） 1,084 千円 【総務課:P14, 135 事業】

新宿区との友好提携 20 周年にあたり、伊那市で記念式典を開催する。（10 周年記念式典は新宿区で開催）

### ○フィンランドとの連携・交流の充実で深める「森と学び」 1,525 千円 【地域創造課:P19, 239 事業】

フィンランドから視察を受け入れるための経費ほかを計上する。

#### 【関連事業】

- ・集落支援員を配置し、フィンランドとの連携を推進する。 4,176 千円 【地域創造課:P19, 239 事業】
- ・地域おこし協力隊を配置し、学校における森と学びを推進する。 5,498 千円 【学校教育課:P117, 5101 事業】  
不登校のこどもを対象に市民の森等で活動。
- ・地域おこし協力隊を配置し、生涯学習分野における森と学びを推進する。 5,500 千円 【生涯学習課:P126, 5401 事業】  
毎月 1 週間程度、森の学びを体験してもらうため焚火ウィークを実施する。

○官民共創の新しいまちづくり協議会による事業の推進 3,886 千円 【地域創造課:P20,240 事業】

暮らしの中で生涯にわたり学び続けられる地域を目指して市民がつながり、一人一人が主体として参画した新しいまちづくりを実現する。

○新しいまちづくりに向けた関係団体との協働 815 千円 【地域創造課:P20,240 事業】

商工会議所と連携し、伊那市を含む各地から集まる高校生向けのサマーキャンプを開催する。関係人口の創出、郷土愛の醸成につなげるとともに、若い世代の多様な意見を新しいまちづくりに生かしていく。

☆外国人のための生活ガイドブック作成 165 千円 【地域創造課:P15,215 事業】

生活に密着した多文化共生事業として、「やさしい日本語」による外国人のための生活ガイドブックを作成する。

## 5 歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり

### 地域への愛着と誇りを育む教育

◎校舎の長寿命化事業 572,451 千円 【教育環境整備課:P120,5185 事業、P125,5285 事業】

老朽化対策として、屋根・外壁を中心に校舎の長寿命化を図る。令和8年度は美篤小・西春近南小・春富中の長寿命化工事を実施する。

◎令和8年度小学校給食無償化及び中学校給食食材費補助（再掲） 250,543 千円 【教育環境整備課:P138,5571 事業】

小学校給食では、学校給食費の抜本的な負担軽減による補助金（月5,200円/人）との差額について、重点支援地方交付金を活用し、令和8年度は市が負担する。いわゆる無償化となるが、令和9年度以降の負担のあり方は今後検討していく。

また、中学校給食については物価高騰により給食食材等が値上がりしている状況が続いていることから、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を引き続き補助する。

《小学校》

- ・国基準分 182,353 千円（国・県による補助 10/10）
- ・差額分 40,750 千円（市負担）  
うち物価高騰分 26,651 千円（重点支援地方交付金）

《中学校》

- ・物価高騰分 27,440 千円（重点支援地方交付金）

○学校施設の営繕 55,000 千円 【教育環境整備課:P118, 5102 事業、P121, 5202 事業】

教育環境の改善に向け不具合箇所の営繕を行う。

○米飯給食炊飯委託 26,319 千円 【教育環境整備課:P138, 5571 事業】

自校炊飯ではない小中学校の給食会計への補助に代わり、教育委員会で米飯給食の炊飯を一括して業者に委託する。

◎民間のプールを活用した小中学校の水泳授業の充実 6,005 千円 【学校教育課:P119, 5122 事業、P123, 5222 事業】

学校の水泳について、民間のプールを利用し、インストラクターが指導を補助する授業を行う。小学校では令和7年度の富県小に加え、新たに伊那西小、新山小、西春近南小を対象にするほか、中学校では東部中3年生を対象とする。

○給食施設の改修 4,000 千円 【教育環境整備課:P138, 5572 事業】

給食の提供に欠かせない施設の整備を行う。高遠給食センターは搬出扉の改修を、長谷共同調理場はエアコンの増設を行う。

○東部中学校グラウンド照明の改修 2,658 千円 【教育環境整備課:P121, 5202 事業】

漏電等で点灯しないグラウンドの照明1基等の修繕を行うとともに、LED化する。

○中学校部活動の地域展開に向けた地域クラブ設立・運営補助 2,160 千円 【学校教育課:P123, 5222 事業】

中学校部活動の地域展開に伴い設立した地域クラブを支援するため、運営費に対し補助する。

☆中学校への採点支援サービスの導入 737 千円 【教育環境整備課:P124, 5224 事業】

テストの採点における点数の自動計算などを可能にする支援サービスを導入し教員の採点・集計にかかる時間を短縮し、負担を軽減する。また、自動集計のデータを活用し、生徒の学力向上を図る。

☆コーディネーショントレーニングの導入 550 千円 【学校教育課:P119, 5122 事業】

成長が著しい発達段階にいる児童の脳と身体感覚を統合するトレーニングにより、児童の心身の発達を促進する。

☆大規模校への生徒アセスメントツールの導入 528 千円 【教育環境整備課:P124, 5224 事業】

生徒の学習傾向や個性をアセスメントにより可視化し、特性に合った学習方法の習得や生徒指導を行うことで学力向上、不登校の生徒の発生抑制、教員の負担軽減を図る。これまでトライアルとして取り組んできた東部中に導入する。

## 生涯にわたる学びの支援とスポーツの振興

- 東春近公民館「春近郷ふれ愛館」の改修 147,000 千円 【生涯学習課:P128, 5431 事業】  
平成8年に建設された東春近公民館の長寿命化工事を実施する。令和7年度に設計を行っており、あわせてLED化工事も実施する。
- 伊那市誌編さん事業 56,574 千円 【市誌編さん室:P131, 5406 事業】  
伊那市の歴史の変遷を顧み、市民の郷土への関心等を高める「伊那市誌」の編さん・発刊を進める（令和8年度に3冊発刊予定）。
- 美原防災スポーツセンター（仮称）建設工事 11,883 千円 【スポーツ課:P137, 5532 事業】  
令和7年度から取り組んでいる美原防災スポーツセンター（仮称）を引き続き整備する。令和8年度分の工事請負費と備品購入費あわせて1,099,096千円は、令和7年度国補正予算の対象となったことから令和7年度3月補正に計上した。
- ◎生涯学習関連施設の改修等 10,237 千円 【生涯学習課:P131, 5472 事業、P131, 5474 事業、P133, 5408 事業】
- ・御殿場遺跡元住居茅葺屋根改修 783 千円
  - ・考古資料館屋根修繕 858 千円
  - ・進徳館保存修理工事実施設計、茅材準備 7,260 千円
  - ・高遠城跡旧大手門保存修理工事実施設計 930 千円
  - ・創造館学習室冷房設備設置工事 406 千円
- ◎伊那市総合型地域スポーツクラブへの通年教室開催委託の充実 8,460 千円 【スポーツ課:P136, 5507 事業】  
GRSCに委託している通年教室の開催について、講師謝礼を増額し、講座内容及び質を確保する。
- ◎伊澤修二記念音楽祭 藝大連携 40周年記念大会の開催（再掲） 8,400 千円 【生涯学習課:P126, 5403 事業】  
東京藝術大学との連携40周年を記念し、市内の中学校及び高校からの出演を募り、規模を拡大して開催する。
- ☆春の高校伊那駅伝男子第50回大会記念事業（再掲） 8,000 千円 【スポーツ課:P135, 5504 事業】  
令和9年3月開催予定の大会で男子第50回の記念大会となることから、記念誌の作成やイベントなどの記念事業を実施する。

- ◎国民スポーツ大会競技会場設営実施設計ほか実行委員会の運営 5,258 千円 【国スポ・全障スポ推進課:P136,5537 事業】  
令和10年(2028年)に信州やまなみ国民スポーツ大会ソフトボール競技が行われる市内6施設8会場について、会場設営のための具体的な設計、費用の積算等の検討を行うなど、実行委員会の活動を充実させる。
- 史跡高遠城跡南曲輪確認調査の実施 4,386 千円 【生涯学習課:P130,5402 事業】  
令和7年度に引き続き、高遠城跡南曲輪において池・中島等庭園遺構の残存状況確認のための発掘調査を実施する。
- 信州高遠美術館企画展「東京藝術大学連携40年展」 4,268 千円(令和8年度分予算) 【生涯学習課:P132,5382 事業】  
東京藝術大学との連携40周年を記念し、春季企画展を行う。期間は令和8年3月21日(土)から5月31日(日)まで。
- ◎伊那市民プール床タイルの改修 2,000 千円 【スポーツ課:P137,5532 事業】  
経年劣化の影響が見える市民プールの床タイルについて、暑さ対策も兼ね防水シート床への張替えを実施する。
- ソフトボール全国大会等の開催 1,300 千円 【スポーツ課:P135,5504 事業】  
市内を会場として、7月に第47回全日本クラブ男子ソフトボール選手権が、8月には第47回北信越国民スポーツ大会ソフトボール競技会が開催されることから、両大会の運営費に対し補助する。
- 二十歳のつどい 開催方法の見直し 774 千円 【生涯学習課:P130,5455 事業】  
節目をお祝いし、地域への思いを深める二十歳のつどいの開催方法を、これまでの公民館単位から中学校単位へと改める。
- ☆高遠町図書館開館40周年記念イベントの開催 100 千円 【生涯学習課:P129,5483 事業】  
高遠町図書館開館40周年を記念し、外部講師を招いてイベントを開催する。

## 6 生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり

### 快適な暮らしを創る都市環境の形成

- 経年化水道施設更新事業 518,498 千円 【水道整備課:P193, 構築物（水道事業会計）】  
老朽化した大萱低区配水池を更新して耐震化することにより、安定した配水を行う。令和7年度からの2か年事業。あわせて旧施設の解体を行う。また、北河原配水池更新工事の詳細設計・地質調査を行うとともに末広配水池更新工事の基本設計に着手する。
- 水道基本料金無償化事業（再掲） 357,000 千円 【水道業務課:P72, 1771 事業】  
物価高騰の影響を受ける市民及び事業者を対象に、広範囲の方の負担を軽減するため、令和7年度2月検針3月請求分から通算して1年間水道の基本料金を無償化する。令和8年度では11か月分の基本料金相当額を一般会計から水道事業会計に繰出する（一部は補助金で執行）。なお、国の重点支援地方交付金を財源として活用する。
- 伊那バイパス、伊駒アルプスロード、環状北線の整備促進 132,664 千円 【建設課:P103, 3226 事業、P104, 3271 事業、伊駒アルプスロード推進課:P105, 3279 事業】  
市内で整備が進む幹線道路について、整備促進を支援するとともに、関連する市道に待避所等を整備する。
- 城南町上下水道整備 125,421 千円 【水道整備課:P191, 構築物（水道事業会計）、P205, 管渠施設整備費（下水道事業会計）】  
宅地としての需要が見込まれる城南町で上下水道を整備する。
- 老朽管耐震化工事 114,696 千円 【水道整備課:P191, 構築物（水道事業会計）】  
JR飯田線下の推進工事等により老朽管を更新して耐震化し、安定した配水を行う。
- 舗装修繕事業の集中施工 78,500 千円 【建設課:P104, 3228 事業】  
舗装の老朽化に対する地元要望に対応するため、引き続き舗装修繕の予算を増額し、集中的に対応する。
- 伊那インター工業団地進入路整備 25,000 千円 【建設課:P103, 3224 事業】  
伊那インター工業団地の交通混雑等に対応する市道藤山線の道路改良に向け測量設計を進める。

◎住宅耐震改修補助の上限額引上げ 17,250 千円 【都市整備課:P111, 3412 事業】  
耐震工事費上昇に伴う国、県の補助限度額拡充に対応するため、補助上限額を 115 万円に上げるとともに、能登半島地震以降、関心が高まっていることから補助件数を増やして対応する。

○伊那北駅調査設計業務委託 16,335 千円 【都市整備課:P108, 3308 事業】  
伊那北駅の整備に向け、継続的に関係機関と検討を進めるため、調査設計業務を委託する。令和 9 年度までの 2 か年事業。

○都市計画道路の見直し 4,983 千円 【都市整備課:P108, 3304 事業】  
令和 5 年度から実施している都市計画道路の見直しについて、用途地域の変更や県都市計画決定路線の変更を検討し、実現性の低い都市計画道路の廃止を中心とした都市計画決定を行う。

☆塩供公衆トイレの取壊し 3,016 千円 【生活環境課:P68, 1705 事業】  
新たにコンテナトイレが設置され、使用されなくなる旧塩供公衆トイレの取壊しを行う。

## 地域の安全・安心の確保

○防災行政無線（同報系）屋外拡声子局の更新 59,691 千円 【危機管理課:P114, 3752 事業】  
老朽化した屋外拡声子局 10 局を更新し、併せて I P 化により機能強化を図る。順次更新を行っていく。

○防火水槽の移設等 35,093 千円 【危機管理課:P113, 3722 事業】  
国道 152 号道路改良（高遠町藤澤荒町）にともない防火水槽の移設を行う。また、私有地に設置され不要となった防火水槽の撤去を行う。

○動画配信システム等更新 6,631 千円 【秘書広報課:P10, 245 事業】  
災害時に対応するケーブルテレビの L 字・字幕放送設備を更新し、有効な広報手段を維持する。

○備蓄用携帯トイレの購入 3,960 千円 【危機管理課:P 8, 134 事業】  
災害時に備え、令和 6 年度から 3 か年の計画で、各年度 2 万個の携帯トイレを購入する。

○各戸貯留施設設置補助の継続 500 千円 【建設課:P106, 3283 事業】  
流域治水対策として、住宅等に雨水タンクを設置した場合、1 / 2 補助する制度を継続する。

○三峰川総合開発事業促進期成同盟会事業 140 千円 【建設課:P106, 3283 事業】  
天竜川流域の総合的な治水対策につながる「戸草ダム建設」に向け継続的な要望活動等にかかる経費を負担する。